



## 取扱説明書B 保証書付き

### ご使用前に必ずお読みください

※取扱説明書内のイラストは、製品の仕様変更により、実際の製品と若干異なる場合があります。  
※デザイン及び仕様につきましては改良のため予告なしに変更することがございます。

接続機器名/ **BTE14X**  
パスキー/ **0000** (ゼロを4つ)

# BTE144・145

Bluetoothワイヤレスイヤホンマイク

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)及び接続するBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

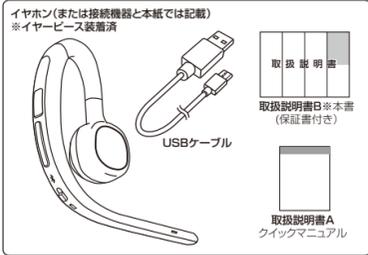
## 1 はじめに

※本製品はBluetooth対応の携帯電話/スマートフォンなどにお使いいただけますが、本書の中では接続機器を「携帯電話」と記載しております。

●本書ではボタンの押し方を以下のように矢印で示しています。		
<b>短く押す</b> ▶例) 短く1回押す	<b>短く連続で押す</b> ▶▶▶例) 連続で2回押す	<b>長押しする</b> ▶▶▶▶例) 約4秒間長押しする

●安全にご使用いただくために ●セッティングの確認 ●セッティングがすべてそろっていることを確認してください。

●以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。  
警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。



**警告** この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

**警告**

火の中に投下したり、高温(50℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。

本製品は防水機能がありません。雨、雪、霧などの状況下において屋外では使用しないでください。水没した状態でご使用になった場合、故障や火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。また、充電端子が雨や雪、汗など水分に触れた場合は、乾いた布で水分を拭き取り、よく乾燥させてからご使用してください。機器内に水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。イヤホンの内蔵充電電池を破裂、発火、発熱、液漏れさせる原因となります。

分解、改造、後加工、乱暴な扱いをしないでください。火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、イヤホンの内蔵充電電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。また、イヤホンの内蔵充電電池は取り外したり、交換はできません。これらが起因する携帯電話のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。また分解・切断しての直接配線、傷がついた状態でのご使用、USBケーブルをきつく結ぶなどの行為は故障、事故の原因になるので、絶対にやめてください。

走行中の運転者による携帯電話及び本製品の操作、ご使用は絶対によめてください。運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取り扱えないUSBケーブルの抜き差しなどの操作や運転操作の妨げになりますのでやめてください。本製品のいかなる操作も、お車を安全な場所に駐車してからおこなってください。

小さなお子様(乳幼児)やペットなどにご与えたり、接触できる場所に放置しないでください。小さな部品を飲み込むなど、事故のおそれがあります。また、本製品には電池が内蔵されているため大変危険です。

USB充電器は出力5V1A以上の製品をご使用ください。指定外の電源、電圧で使用するると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となる可能性があります。また、充電器側の間違った使用方法や仕様品質が原因による故障や火災、感電などの事故に関して、弊社では責任を負えません。

電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所(病院、交通機関、一部の工事現場など)では、各施設の指示に従ってイヤホンの電源をオフにしてください。

本製品と同じ2.4GHz帯を使用した機器のまわりでは使用しないでください。本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、各種無線局が運用されています。本製品を使用する前に、近くでこれらの機器の使用及び各種無線局が運用されていないことを確認してください。

飛行機に搭乗する際は、航空会社の方針に従ってください。航空機内でのご使用に際しては、各航空会社によってはBluetoothを使った通信機器製品が使用できない場合があります。その場合は指示に従って取り扱ってください。使用できない場合は搭乗前に予め電源を切ってください。

**注意**

本製品や付属品をエアバッグ近くなど危険が想定される場所に放置、保管しないでください。車のエアバッグの拡張範囲に本製品や付属品を放置すると作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

極端な低温(0℃以下)での保管、放置はやめてください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

本体を屋外(車外)や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

ポケットやバッグに収納するときは、ケーブルなどを繋ぎ、イヤホンの電源をオフにしてください。衝撃や無理な力で故障の原因になったり、メインスイッチが押されて、誤って通信をしてしまうおそれがあります。

クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。

長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して電源を切り、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所にケーブルや充電器を繋ぎ保管してください。

USBプラグを抜く際は、必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めにして無理に抜くと本機や充電器破損の原因になります。

付属しているケーブル以外で、イヤホンに充電しないでください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

イヤホンのLED光源を直視しないでください。目の健康をそこねるおそれがあります。

●ご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。●本製品の使用中に起こった、メモリーダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。●本製品を含むBluetooth機器同士で通話をする、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。●イヤホンにUSBケーブルをつないだまま、耳にかけてご使用になるのは絶対にやめてください。

●Bluetoothについては、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

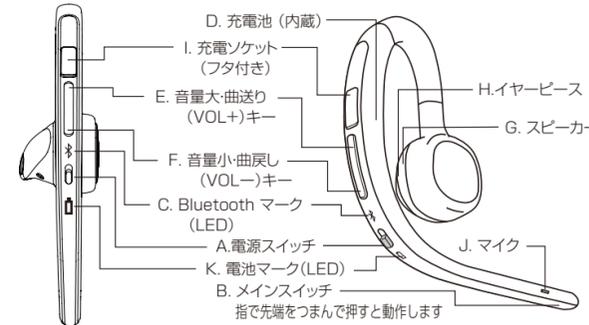
●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●本製品について ●本製品のイヤホンにはBluetooth Version 5.2 Class2 に準拠、適合しております。上位互換性から、Ver.4.0、3.0や2.1の携帯電話やBluetooth内蔵通信機器とも接続してご使用いただけますが、当社で発表する適合機種以外の携帯電話のご使用は保証していません。●適合可能な携帯電話に関する情報は、当社Webサイト(箱記載)の適合情報にてご確認ください。●付属のイヤークラスは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。●内蔵充電電池は消耗品ですので、充電電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電電池の交換はできません。●仕様および外観は、改良のため予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。

●Bluetoothについて ●Bluetoothとは、携帯電話情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとることができます。

●● 外観仕様



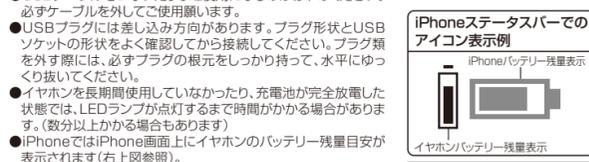
名称	機能説明
A. 電源スイッチ	電源のON/OFFに使用します
B. メインスイッチ	主に通話操作、音楽再生などに使用します
C. LEDランプ(Bマーク)	青色のLEDを内蔵、イヤホンの状態を表示します
D. 充電電池(内蔵)	リチウムポリマー電池(充電電池の交換はできません)
E. ボリュームアップ(VOL+)キー	主に音量を大きくする時に使います
F. ボリュームダウン(VOL-)キー	主に音量を小さくする時に使います
G. スピーカー	通話やBluetooth音、音楽内の音のスピーカーです
H. イヤーピース	回転させて音の聞こえやすさの角度を調整できます
I. 充電ソケット	付属のUSBケーブルのmicroUSBプラグを接続します
J. マイク	通話用マイクです
K. LEDランプ(電池マーク)	赤色のLED内蔵、主に充電中や電池に関する情報をお知らせします

●● 商標について ●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 4 充電する

●● 充電をはじめる前に必ずお読みください ●● 充電するには、必ず付属のUSBケーブルを使用してください。

- イヤホンには充電電池が内蔵されています。使用前に十分に充電してください。
- はじめてご使用になる場合、満充電になるまで最大で約2時間充電する必要があります。
- 充電電池の劣化を防ぐため、連続6時間以上の充電を避けてください。充電が完了しましたら速やかにUSBケーブルを取り外してください。
- USBケーブルのmicroUSBプラグを車のDCアクセサリソケット内に絶対に入れてください。
- USBケーブルをつないだままご使用になるのはおやめください。必ずケーブルを外してご使用願います。
- USBプラグには差し込み方向があります。プラグ形状とUSBソケットの形状をよく確認してから接続してください。プラグ類を外す際には、必ずプラグの根元をしっかりと持ち、水平にゆっくり抜いてください。
- イヤホンが長期間使用していませんか。充電電池が完全放電した状態では、LEDランプが点灯するまで時間がかかる場合があります。(数分以上かかる場合もあります)
- iPhoneではiPhone画面上にイヤホンのバッテリー残量目安が表示されます(右上図参照)。
- バッテリー残量表示はiPhone側、本製品側の状況(充電状態であつたり著しく電池を消費する使用環境であるなど)により誤差が生じることがあります(残量表示の単位は10%毎です)。



充電ソケット(フタ付き) microUSBプラグ 電池マーク(LED) USB-Aプラグ USBケーブル AC/DC/車/PCなどのUSB-Aポート DC充電器 車のアクセサリソケット DCやAC充電器を使用する場合 ※別途ご用意願います

iPhoneステータスバーでのアイコン表示例 iPhone(バッテリー残量表示) イヤホン(バッテリー残量表示)

電池残量表示対応機種 (2021年10月現在) iPhone13/12/11/SE2/Xs/X/SE/8/7/6/(Plus含む) 5s/6c/5/4s/4/3GS/3G ※iOS 3.1.2以降

充電ソケット(フタ付き)	充電状態	LED表示	音声案内
接続OK	約8秒に1回の青点滅	青3回以上点滅	「電源が入りました」
未接続	青フラッシュ点滅	赤1秒点灯して消える	「パワーオフ」
ペアリングモード	青フラッシュ点滅	青フラッシュ点滅継続	「ペアリングモード」
リセット OK	赤3回点滅	赤1秒点灯して消える	—
電池残量警告	約8秒に1回の赤点滅	赤点灯	「接続解除しました」
充電中	—	赤点灯	—
満充電	—	青点灯	—

●● 充電手順 ●● 出力5V1A以上のAC、DC電源の充電器が充電ポートを持つ充電器を用意してください。

●● 充電ケーブルのUSB-AプラグをUSB充電器か車やパソコンなどの充電端子に接続してください。

●● イヤホンの充電ソケットの蓋を開け、USBケーブルのmicroUSB充電プラグ(小さい方)を差し込んでください。

●● イヤホンのLEDランプが赤点灯し、充電が開始されます。

●● イヤホンは約2時間で満充電になり、充電が完了するとイヤホンのLEDランプが青く点灯します。

●● 充電に使用するUSBソケットの電流値によっては、充電時間が長くなる場合があります。

●● 別売りのDC充電器から充電する場合(お車で充電される場合) ●● 必ず、あらかじめお車のエンジンをかけておいてください。

●● エンジン始動後、DC充電器(別売)をお車のアクセサリソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかりと差し込んでください。

●● 上記のようにUSBケーブルをつないで充電してください。

●● 発売元 ●● 株式会社セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江3町300番地

●● セイワホームページのご案内(下のQRコードでもOK)

●● 適当情報、ペアリング手順、新製品情報などが掲載されておりますので、インターネットをご利用の方はぜひご覧ください。

●● BTE144 BTE145

●● https://www.seiwa-c.co.jp

●● お客様サポートセンター(裏面記載のトラブルシューティングで解決できないとき)

●● お客様サポートセンター ●● ☎ 0570(039)710

●● 受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

●● 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イヤーフック ●● 本製品は工場出荷時は左耳に取り付けるようになっていますが、スピーカー部を回転させることにより、左右の耳どちらにも装着することができます。

●● 5 イ

## 無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常なる使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
  - ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
  - ②誤用・乱用および取扱い不注意による故障・損傷
  - ③不当な修理または改造による故障・損傷
  - ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
  - ⑤保証書のご提示がない場合（シフト添付の場合は除く）、あるいは字句を書き換えられた場合
  - ⑥「日本国内にて販売されている、日本国内の携帯電話事業者用携帯電話」以外の携帯電話を使用した場合の故障・損傷
  - ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷
- 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。
- 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.
- 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものではありません。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※この裏面に保証書が印刷されています。

### … 代表機種のパ어링手順

※必ず携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話・スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。
※「BTE○○○」は商品の品番（数字）が表示されます。（本製品はBTE14X）
※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。また、確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。

iPhone（例：Apple iPhone12/iOS 14）	Android Ver. スマートフォン（例：docomo ソニーモバイル SO-03F【Xperia Z2】）
1 [ホーム画面]を触れて設定を選択する。	1 [ホーム画面表示からアプリボタンを押す。
2 [Bluetooth]項目を開き機能をONにする（右にスライド）	2 [設定]を押して選択する。
3 イヤホン本体をペアリングモードにする。（LEDランプが青フラッシュ点滅になる。）	3 リスト内[Bluetooth]のスイッチを右にスライドさせONにする。
4 自動的にイヤホンを探しはしめる。	4 Bluetoothを選択。
5 スキャンが終わると、数秒～十数秒で画面下部の[その他のデバイス]のリストに「BTE○○○」と表示が出る。（LEDランプが青フラッシュ点滅になる。）	5 イヤホン本体をペアリングモードにする。（LEDランプが青フラッシュ点滅になる。）
6 表示されたリストのBTE○○○をタップ（選択）する。	6 [機器の検索]をタップ
7 一番上[自分のデバイス]というリストが現れ、「BTE○○○」が表示され、その右に「接続済み」という表示が加わります。	7 [使用可能な機器]リストに「BTE○○○」が表示されます。
8 イヤホンがスタンバイモード（自動接続完了）になる。	8 表示されたリストの「BTE○○○」をタップする。
	9 [ペアリングされた機器]リストの「BTE○○○」に「」に接続しました」と表示されイヤホンがスタンバイモード（自動接続完了）になる。

※記載のない機種につきましては、弊社ホームページ及びご使用の携帯電話機の取り扱い説明書をご確認ください。

<b>メモ</b>	※シャープ製の一部機種の場合、初期設定では発信時にスマートフォンからBluetooth機器への自動切り替えができませんに携帯電話からイヤホンへの通話切り替えの操作が必要ですが（→「7.基本操作」参照）、[Bluetooth設定]内の[Bluetooth詳細設定]を選び、[常に（ハズフリー）]をONにすることで、携帯電話を操作して電話をかけた際のイヤホンへの通話切り替え操作を省略できます。
-----------	---

## 7 基本操作 ※取扱説明書Aの③基本操作もご確認ください

<b>電源ON（電源を入れる）</b>	→（電源OFF状態から）電源スイッチをONにする
<b>スライド</b>	<b>スイッチ</b> 緑色
<b>音声案内「電源が入りました」</b>	
<b>音声案内「ペアリングモード」</b>	※工場出荷時、リセット後の接続機種が見つからない場合のみ
<b>スタンバイモード（自動接続完了）</b>	→ [LED] 青く3～4回フラッシュ点滅し、約8秒ごと青1回点滅
<b>音声案内「接続しました」</b> ご使用になれます	※3電源ONの状態 で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。自動接続が完了するこの状態になり、通話などの操作が可能になります。携帯電話側でもBluetoothの項目で接続は確認できます。
<b>スタンバイモード（未接続）</b>	→ [LED] 青くフラッシュ点滅（約3分間継続）
<b>まだご使用になれません</b> 音声案内「ペアリングモード」	※4電源ONの状態ですが、イヤホンとペアリング登録した携帯電話との接続ができていない状態です。携帯電話側の設定でBluetooth機器との接続状況をご確認ください。
<b>ペアリングされていない初期状態</b>	→ [LED] 青くフラッシュ点滅（約3分間継続）
<b>音声案内「ペアリングモード」</b>	「ペアリングの方法」をご確認になり、携帯電話とペアリングを行ってください。
<b>電源OFF（電源を切る）</b>	→（電源ON状態から）電源スイッチをOFFにする
<b>スライド</b>	<b>スイッチ</b> 音声案内「Power off」 電池ランプが赤く1秒点灯してから消灯し、電源がオフになります。
<b>着信</b>	着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。 ※一部、携帯電話側で設定が必要な場合があります。※着信音を変更することはできません。

<b>着信応答（電話を受ける）/通話</b>	→（着信中）メインスイッチを短く1回押す
<b>1回</b> 指でつまむ	※6着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。イヤホン先端部を指でつまんで押すとイヤホンのスピーカーからピープ音が聞こえ、受話状態で電話を受けることができます。短く2回押すと着信拒否になってしまうのでご注意ください。

<b>終話（電話を切る）</b>	→（通話中）メインスイッチを短く1回押し
<b>1回</b> 指でつまむ	※6終話操作をするとイヤホンのスピーカーからピープ音が聞こえ、電話が切れます。その後、スタンバイモード（自動接続完了）になります。

<b>音量調節</b>	→ +（音量大）キー/−（音量小）キーの操作
<b>音量大</b> 音量大	※7+（音量大）キーを押すと受話音量が上がります。−（音量小）キーを押すと受話音量が下がります。音量が最大になるとピープ音でお知らせします。※音量は接続している携帯電話機のBluetooth音量設定と連動しますが、接続状態や相性によって調整が反応が遅れることがあります。
<b>音量小</b> 音量小	

<b>ラストナンバーリダイヤルする</b>	→（自動接続完了のスタンバイモード中）メインスイッチを短く2回押し
<b>1回</b> 指でつまむ	※8携帯電話を触らずに、最後に発信した番号に再ダイヤルします。

<b>イヤホンから携帯電話への通話切り替え</b>	→（通話中）メインスイッチを2秒間長押し
<b>2秒</b> 指でつまむ	※9通話が携帯電話へ切り替わります。その後の通話及び操作（終話など）は携帯電話にて行ってください。携帯電話からイヤホンへの通話に戻す時は、同じように2秒長押しして、ピープ音が鳴ったら指を離してください。

スマートフォンでないフューチャーフォンをお使いの携帯電話によっては、自動的にBluetooth機器に通話を受け渡さない機種があります。その場合、電話をかけて相手が受信状態になった後、本体のメインスイッチを約2秒以上長押しして通話切換を行うか、携帯電話機の画面上の指示に従ってキー操作を行ってください。※シャープ製の端末機器との接続では、端末側で「常に（ハズフリー）」設定をONにする、イヤホンからの切り替え操作をしなくても良い場合があります。このように予めハズフリー通話の設定を行っておくことで自動切換え可能になる機種もあります。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。

<b>マイクミュート/マイクミュート解除</b>	→（通話中）VOL−キーを2秒長押し
<b>2秒</b> 指でつまむ	※10イヤホンを使って通話中、音量小キーを2秒間押すと、ピープ音が鳴り、イヤホン側のマイクがミュートになって、こちらの音声が相手に聞こえなくなります。マイクミュート中は5秒間隔で「プープー」という音がイヤホンから聞こえます。マイクミュート中に同様の操作（音量小キーを2秒押し）をもう一度、繰り返すとマイクミュートが解除され、通常の通話に戻ります。

<b>メモ</b>	※1一度ペアリングをした後は、イヤホンの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識/接続してスタンバイモード（自動接続完了）になります。（自動認識/接続しない場合は、メインスイッチを一度押してください。再接続が試行され、接続できる場合があります。）
※2	接続しない場合は画面やリストから接続してください。
※3	携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。本製品をペアリング後、長期間使用していない場合はご使用になる前に携帯電話の使用可能な機器リストより本製品を接続し直してください。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BTE14X」を削除し、イヤホンの電源を切って満充電まで充電した後、再度ペアリングするかリセットをお試しください。
※4	イヤホンの電源ON後の自動接続に失敗したり、携帯電話との接続が切れると、このモードになります。
※5	イヤホンの電源をOFFにすると携帯電話との接続が切れますが、ペアリングした携帯電話とのペアリング履歴は残ります（最大8台分のペアリング履歴を記憶するマルチペアリング機能）。
※6	イヤホンを着装（使用）した状態でも、携帯電話を通常操作（終話ボタンを押すなど）して電話を切ることもできます。
※7	耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。を、すぐに離してください。
※8	HFP（ハズフリープロファイル）が使用できない携帯電話では、イヤホンからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルし、その後イヤホンに通話を切り替えてください。

### …音楽再生や動画再生出力を楽しむ

- 音楽再生/動画音声出力に使用する場合は、あらかじめ携帯電話のBluetooth設定で本製品をオーディオ（A2DP）プロファイルにも接続してください。※自動認識してペアリング時にA2DPでも接続する携帯電話機もあります。
- 携帯電話の機種によっては、その仕様により音楽再生及び動画再生時のボタン操作ができない場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、その仕様により音楽再生及び動画再生時の着信応答操作などができない場合があります。

機能	操作方法/説明
再生一時停止	（音楽/動画を起動した状態で）メインスイッチを短く1回押し
曲送り（チャンネル送り）	（再生中）ボリュームアップ（VOL+）キーを約2秒間長押し
曲の頭出し（チャンネル戻し）	（再生中）ボリュームダウンキー（VOL−）を約2秒間長押し

- 音楽再生中の着信応答 …… 着信中にメインスイッチを短く1回押す（音楽は一時停止）
- 電話を切る（終話） …… 通話中メインスイッチを短く1回押す（音楽再生に戻ります。）

## 8 マルチポイント（2台同時待ち受け）

本製品は同時に2台の携帯電話と接続が可能です。2台の携帯電話とマルチポイント接続すれば、どちらの携帯電話に着信があっても、本製品を操作して着信を受けることができます。また、片方で本機を使い通話中の場合にもう片方に着信があった場合、最初の通話を保留にして2台目の着信につないだり、イヤホンのスイッチで最初の通話を切って、2台目の着信に切り替えたりする事が可能です。

- … マルチポイントについて
- Bluetooth機器との再接続メニューがない携帯電話（一部のau携帯電話）はマルチポイント接続できない場合があります。また、再接続メニューがない電話機はマルチポイント接続2台のうち1台として使用できます。この場合、ペアリングは2台目に行ってください。
  - ※携帯電話機やOSのバージョンによってはマルチポイント接続できないか、マルチポイント接続時の機能が制限される場合があります。
  - 2台の携帯電話をペアリングする場合は、以下の手順でペアリングしてください。
    - ①1台目の携帯電話（Bluetooth機器との再接続メニューがある携帯電話）をペアリングしてください。
    - ②携帯電話機の操作により、携帯電話機のBluetooth機能をOFFにしてください。
    - ③2台目の携帯電話を1台目と同じようにペアリング完了してください。
    - ④最初にペアリングした携帯電話のBluetooth設定をONにして再接続してください。
    - ⑤2台の携帯電話機のBluetooth設定（リスト）で本製品と接続状態になっているか確認してください。※この場合にペアリング登録した機種が接続順では2台目の端末となり、2台目にペアリング登録した端末が1台目に接続した端末となります（ラストナンバーリダイヤル時にご注意ください）。
  - ※マルチポイント接続した状態でイヤホンの電源をオフにすると、イヤホンと最後に通信したBluetooth機器のペアリングだけが記憶され、もう1つの機器のペアリングが切れてしまう場合があります。その際は、上記の②から再度設定してください。

### … マルチポイント時の通話に関する操作

●マルチポイント接続中（2台待ち受け時）は、どちらの携帯電話に着信があってもイヤホンから着信音が聞こえます。着信応答、着信拒否などの操作は通常と同じです（→「7.基本操作」参照）。
※マルチポイントで接続している2台の携帯電話をそれぞれ携帯電話A（以下A）と携帯電話B（以下B）とします。

- （A）、（B）いずれかBluetooth接続した状態での会話中にも、もう一台の携帯電話側に着信があった場合は、イヤホンのスピーカーからマルチポイント接続したもう一台への着信を知らせて呼び出し音が聞こえます。
- （A）との接続で会話中に、（B）に着信があった場合、イヤホン側では次のような操作が選択できます。
  - ①（A）を終話し、（B）への着信を受ける場合 …… イヤホンのメインスイッチを短く1回押す。
  - ②（A）を一旦保留し、（B）への着信を受ける場合 …… イヤホンのメインスイッチを短く2回押す。
- ※①を選択した場合、（B）との通話中に再度（A）に着信があった場合は、上記①、②の操作を選べます。
※②を選択した場合、メインスイッチを短く1回押すと、今度は（B）の終話して、最初に保留にしていた（A）との通話に戻ります。
- ※②を選択した場合、メインスイッチを短く2回押すと今度は（B）での通話を保留して、最初に保留状態にしていた（A）との通話に戻ります。

<マルチポイント時のラストナンバーリダイヤル>

- 接続した順（ペアリング登録ではありません）で操作が変わります。1台目に接続した携帯電話機のラストナンバーリダイヤルはメインスイッチを2回押してください。接続順が2台目になる携帯電話機のラストナンバーリダイヤルはできません。
- ※マルチポイントのペアリング登録の順ではなく、接続順が1番目のみリダイヤル可能です。

## 9 リセット（イヤホン本体の初期化）

### … リセットの手順

- イヤホンのリセットで工場出荷時の状態に戻す方法です。リセットすると本機に登録されているすべてのペアリング履歴が消えます。音声の調子が悪くなった時、接続が不安定な時、携帯電話機を機種変更した場合やイヤホンに接続する携帯電話を変更した場合は、本機を一度リセットしてご使用願います。
- リセットは以下の手順で行ってください。
  - ①携帯電話機のBluetoothの項目を確認し、本機とのペアリング登録を手動で削除してください。
  - ②イヤホンにUSBケーブルにつなぎ、充電状態にしてください。
  - ③本機のメインスイッチを5秒間以上押し続けてください。赤LEDが約9回点滅したら、リセット完了となるので、指を離してください。※赤3回点滅が実行されない場合は、再度、②からをお試しください。
  - ④すぐに本機の電源を切って、もう一度電源を入れなおしてください。工場出荷時と同じように、電源を入れただけでペアリングモードになりますので、改めてペアリング登録してください。

## 10 便利な機能

### … 充電電池残量警告機能

- イヤホンの充電電池残量が20%以下になった時、5分間隔でイヤホンのスピーカーから音声で「充電してください」と案内されます。また、本機のLEDも8秒間隔で赤点滅してお知らせします。そのまま使用を続けると電池残量がなくなり電源が切れてしまいますので、お早めに充電してください。

### … Siriを起動する（iPhoneに対応 ※2021年10月現在）

- スタンバイモード（自動接続完了）時と音楽再生時にイヤホンのメインスイッチを約1秒間押すと、iPhoneのSiri Appが（ハズフリーで起動し、Siriを使っての音声入力力がBluetoothのマイクで可能になります。終了したい場合はもう一度メインスイッチを1秒間押しして離してください）。
- iPhoneでの音楽再生中にイヤホンのメインスイッチを1秒間押すと、音楽が自動的に一時停止し、Siriが起動します。この時はSiri終了するまで、音楽は再生しません。iPhoneが自動ロック状態になるとSiriが終了し、音楽が自動再生します。（長押しではなく、メインスイッチを短く1回押しすると一時停止になります。）
- ※マルチポイント時は1台目に接続したiPhoneでのみ、Siri起動が可能です。
※上記操作はiOS及びAPPのアップデートなどにより、操作が変更もしくは限定される場合があります。

### … リンク切断後の再接続試行

- ペアリングされた携帯電話がイヤホンの通信範囲（約10m）から離れた場合や、携帯電話の電源が切られた場合など、接続（リンク）が切断したときは、音声で「接続解除しました」と案内されます。約3分以内に通信範囲（約10m）に戻れば、自動で再接続を試行します。
- 3分以内に10m以内に戻っても自動接続しない場合は、メインスイッチを1回押すと再接続を試みます。
- 10m以上離れたまま連続で約3分が経過すると自動でイヤホンの電源を切れます。この場合はその後、再度10m以内に戻った時にイヤホンの電源をON/OFFにして、再接続を行ってください。
- 携帯電話側でBluetoothをオフにした後、再度Bluetoothをオンにした時は、イヤホンの電源がオンのままであればメインスイッチを1回押すと再接続を試みます。

## 11 トラブルシューティング

●故障かな?と思ったら、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

<b>以下のような症状で使用できない場合の対処法</b>	
■携帯電話で検索（サーチ）しても「BTE14X」が表示されない	
■ペアリングは完了したが接続できていない	
■ペアリング済みの携帯電話が再接続（自動再接続）できない	
■ペアリング済み、接続済みの携帯電話で通話できない	
このような症状が続く場合は、電波障害や一時的なフリーズが原因だと考えられます。対処方法として下記の操作をお試しください。	
① <b>携帯電話の電源をOFFにして、再度電源をONにする。</b>	
② <b>イヤホンの電源をOFFにして、再度電源をONにする。</b>	
上記の方法でほとんどの症状が解消されますが、解消しない場合は、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BTE14X」を削除し、一度イヤホンを充電した後、再度ペアリングしてください。それでも解消されない場合は、本書の「9.リセット」をお試しください。	

症状や疑問点	確認していただくこと
電源がオンにならない	イヤホンの充電電池が十分に充電されていない可能性があります。
電源をオンすると再点滅しない	イヤホンなどの携帯電話ともペアリングされていない状態（お買い求め直後や、リセット直後の状態）では、電源をオンにすると、自動的にペアリングモードになります。
ペアリングモードにならない	本機をリセットしてください。
ペアリングができない	周りの電波が強い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度お試しください。 携帯電話がペアリングモードになっている場合や、再度ペアリング手順をもう一度ご確認ください。また、可能であれば他の携帯電話（通話機種）で一度ペアリングをお試しください。
バスキー（PIN）がかわらない	本製品のバスキーは「0000（ゼロを4つ）」です。
イヤホン及び携帯電話の電源がオフにならない	イヤホン及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。携帯電話機のBluetooth設定画面で接続状態がどうかご確認ください。 一部の携帯電話機（SHARP製など）では通話時に携帯電話機側で受話を選択すると、自動でBluetooth機能がオフとなり、設定が初期設定になっている場合があります。携帯電話機側の設定、取扱説明書をご確認の上、ハズフリーの設定にすると、着信ごとに本機のメインスイッチを2秒長押しして、手で携帯電話機と接続する事をお試しください。 着信中にメインスイッチを長押ししてしまうと着信拒否になってしまいます。通話を受けるには短く1回押すてすぐに離してください。
携帯電話機の音声レベルは機種によって異なります。機種によっては元々音声レベルが高かったり、音声レベルが小さく、ノイズや音割れが聞こえやすい機種があります。	
通話、受信ができない	携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。また他の無線機器と干渉している場合や、携帯電話の電波が通じやすい環境下、携帯電話のつながりにくい環境下では、本製品の使用の有無に関らず通信品質は落ちます。 携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎでないか、携帯電話の充電状態や温度、電波環境などがどうかご確認ください。
携帯電話をスマホの後ろポケットやバッグ類に収納している場合など、携帯電話とイヤホンの間に身体を挟むとノイズの原因となる場合があります。	
携帯電話とペアリング及び接続ができていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。	
音が聞こえない	音量が小さくなっている可能性があります。音量を調節してください。
着信音が聞こえない	通話中にメインスイッチを2秒間長押しすると、通話が携帯電話に切り替わり、イヤホンから音声が入ります。 イヤホン側の音量調節がオフになっている可能性があります。イヤホン側の音量調節がオフになっている場合は、イヤホンの音量調節を一度調整してください。イヤホンの向きを回して調整してください。イヤホンの向きが合わないで音が小さくなります。
イヤホンから通話ダイヤルできない	イヤホンの操作だけの発信ダイヤルは、ラストナンバーリダイヤル（一番最後に発信した番号へのリダイヤル）のみとなります。
イヤホンからリダイヤルできない	HFP（ハズフリープロファイル）が使用できない携帯電話では、イヤホンからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作でダイヤルしてください。
使用中に電源が切れる	HSP（イヤホンプロファイル）が使用できない場合があります。 十分に充電した状態で頻繁に切れるようであれば、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BTE14X」を一度削除し、再度ペアリングしてください。 携帯電話と10m以上離れた時間が連続で約3分以上を超えると、省電力モードに移行し、電源が自動的に切れる仕様となっています。その場合は再度、電源を入れ直す作業が必要です。
ペアリング成功後に電源を再投入すると電源が自動的に再接続されない	携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
携帯電話との接続（リンク）切断後、通信範囲内に戻っても自動接続されない	本製品をペアリング後、長期間使用していなかった場合は、自動認識されない場合があります。ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を手動で再接続してください。（※ペアリングではありません）
TVの音声や音楽が聞こえない	携帯電話側がSCMS-T対応がどうかご確認ください。携帯電話が対応していない場合、TV放送は聞こえません。 ハズフリーの他に、A2DPもしくはオーディオでの接続がされているかご確認ください。詳しい接続方法は携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
パソコンと接続したい	パソコン側のBluetooth機器がHSP（イヤホンプロファイル）に対応していれば接続のご使用が可能です。特定のメーカーや機種との適合に関するサポートは行っておりません。
通話/スタンバイ時間が短くなってきた	内蔵充電電池は消耗品です。長期間の使用（充電と放電の繰り返し）により、通話時間/スタンバイ時間が短くなります。十分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が短く短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電電池の寿命です。充電電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。
イヤーマースが破損、紛失した	本製品に付属のイヤーマースは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で充電が可能なもので、必要に応じてお買い求めください。
充電器の出力が5V1A以上であることをご確認ください。	
イヤホンが家庭用ACや車用DC充電器で充電できない	車のエンジンがかかっている（またはACの）が確認してください。 車やUSBケーブルからの過電圧の流入により、DC充電器内（別売）の保護回路が働き内蔵ヒューズが切れていることがあります。DC充電器（別売）のヒューズをご確認ください。
マルチポイント接続ができない	一部の携帯電話などのBluetooth機器との再接続メニューがない機種同士は、本製品ではマルチポイント接続ができません。Bluetooth機器との再接続メニューがない携帯電話（一部）は、2台目として登録してください。
マルチポイント接続中着信音が聞こえない	マルチポイント接続している2台のうち、1台の携帯電話で通話中は、別の携帯電話に着信があっても着信音ではなくピープ音が聞こえます。 →「音が聞こえない、着信音が聞こえない」の項目をご確認ください。

※接続する携帯電話の取扱説明書も必ずご確認ください。